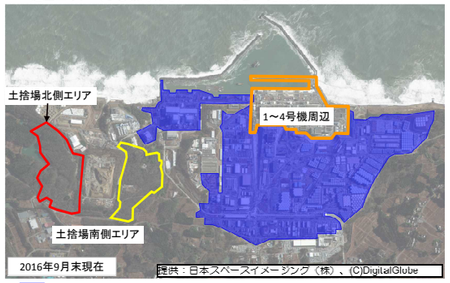
環境線量低減対策 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで１ヶ月の動きと今後１ヶ月の予定		備　考
環境線量低減対策	放射線量低減	敷地内線量低減 ・段階的な線量低減	（実　績） 〇線量率測定 ・構内全域の状況把握サーベイ （３０mメッシュの全測定箇所を年度内にデータ更新） ・構内全域の走行サーベイ[1回／３ヶ月] 〇線量低減対策 ・土捨場南側エリア（伐採・造成工・路盤舗装　等） ・土捨場北側エリア（伐採・盛土工　等） ・建屋エリア（４号機海側等）　（建物除去・路盤舗装　等） （予　定） 〇線量率測定 ・構内全域の状況把握サーベイ （３０mメッシュの全測定箇所を年度内にデータ更新） ・構内全域の走行サーベイ[1回／３ヶ月] 〇線量低減対策 ・土捨場南側エリア（伐採・造成工・路盤舗装　等） ・土捨場北側エリア（伐採・盛土工　等） ・建屋エリア（３号機海側等）　（建物除去・路盤舗装　等）  エリア平均で 5μSv/hを達成したエリア	検討・設計	
				現場作業	■線量率測定 構内全域の状況把握サーベイ（30mメッシュサーベイ） ▽下期報告 構内全域の走行サーベイ（第４四半期分） 構内全域の走行サーベイ（第１四半期分） 新規追加 ■線量低減対策 ①１～４号機周辺　※ 建屋エリア（３号機海側等）　（建物除去・路盤舗装　等） ②その他エリア 土捨場南側エリア　（伐採・造成工・路盤舗装　等） 土捨場北側エリア　（伐採・盛土工　等）	4号機海側：2017年10月完了 3号機海側：～2018年6月完了予定 その他海側エリア：工程検討中 ※１～４号機周辺の線量低減は、原子炉建屋上部の線量低減対策及び周辺ヤードの整備等を実施中。 （使用済燃料プール対策分野　参照） ～2019年3月予定 ※造成レベル変更に伴う各付帯設備の位置・構造が変更となる。 ～2019年11月予定
		海洋汚染拡大防止 ・モニタリング ・排水路整備	（実　績） 【護岸エリア地下水対策】港湾内外海水モニタリング 地下水モニタリング 【排水路付替】排水路モニタリング K排水路上流部調査（枝管サンプリング） A排水路付替え工事（本体工事・ヤード造成他） 排水路清掃等（道路・排水路清掃） 【港湾復旧改造工事】北防波堤改造工事 南防波堤改造工事 ブロック製造工（２Ｆ構内） （予　定） 【護岸エリア地下水対策】港湾内外海水モニタリング 地下水モニタリング 【排水路付替】排水路モニタリング K排水路上流部調査（排水路本体調査） A排水路付替え工事（本体工事・ヤード造成他） 排水路清掃等（道路・排水路清掃） 【港湾復旧改造工事】北防波堤改造工事 南防波堤改造工事 ブロック製造工（２Ｆ構内）	検討・設計	
				現場作業	■護岸エリア地下水対策 港湾内外海水モニタリング 地下水モニタリング ■排水路付替 排水路モニタリング K排水路上流部調査 A排水路付替え工事（本体工事・ヤード造成他） 排水路清掃等 ■港湾復旧改造工事 北防波堤改造工事　潜水調査・測量（ドローン調査等）　海上工事開始▽ 南防波堤改造工事　潜水調査・測量（ドローン調査等）・準備工事　海上工事開始▽ ブロック製造工（２Ｆ構内） 準備工事開始（２Ｆ）▼ （ヤード整備） ▽ブロック製造開始	2017年9月16日1号機タービン建屋下屋の雨樋に浄化剤を試験設置。浄化剤の効果を確認中。 2018年3月26日通水開始 ～2019年6月予定 ～2020年7月予定 ～2020年7月予定
	評価	環境影響評価 ・モニタリング ・傾向把握、効果評価	（実　績） ・1～4号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定、放出量評価 ・降下物測定（月１回） ・発電所周辺、沿岸海域モニタリング（毎日～月1回） ・20km圏内 魚介類モニタリング（月1回 11点） ・茨城県沖における海水採取（毎月） ・宮城県沖における海水採取（隔週） （予　定） ・1～4号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定、放出量評価 ・降下物測定（月１回） ・発電所周辺、沿岸海域モニタリング（毎日～月1回） ・20km圏内 魚介類モニタリング（月1回 11点） ・茨城県沖における海水採取（毎月） ・宮城県沖における海水採取（隔週）	検討・設計	1.2.3.4u放出量評価　1.2.3.4u放出量評価
				現場作業	4uR/B　1uR/B　2uR/B　3uR/B　1.2.3.4uR/B測定 降下物測定 海水・海底土測定（発電所周辺, 茨城県沖, 宮城県沖） 20km圏内 魚介類モニタリング	